



2017年3月期第1四半期 説明資料

株式会社 F F R I (東証マザーズ : 3692)
<http://www.ffri.jp>



会社概要

会社概要

会社名： 株式会社 F F R I (FFRI, Inc.)
所在地： 東京都渋谷区恵比寿1-18-18 東急不動産恵比寿ビル4階
役員： 代表取締役社長 鵜飼 裕司
取締役最高技術責任者 金居 良治
取締役最高財務責任者 田中 重樹
社外取締役（監査等委員） 下吹越 一孝
社外取締役（監査等委員） 高橋 郁夫
社外取締役（監査等委員） 松本 勉

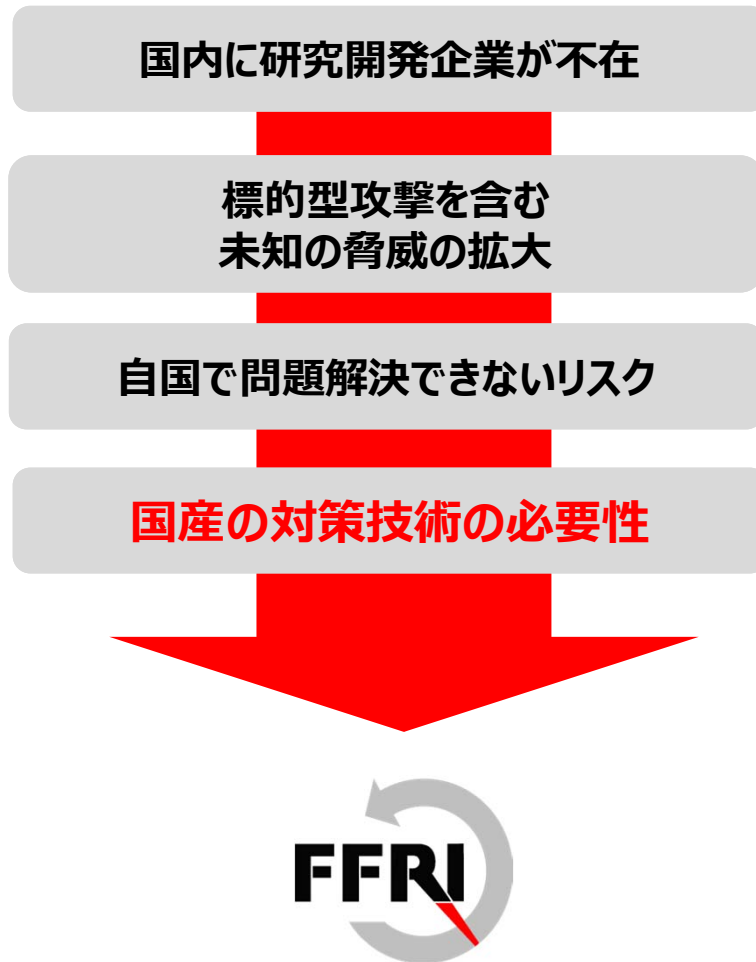
設立： 2007年7月3日

資本金： 279,985,300円（2016年6月30日現在）

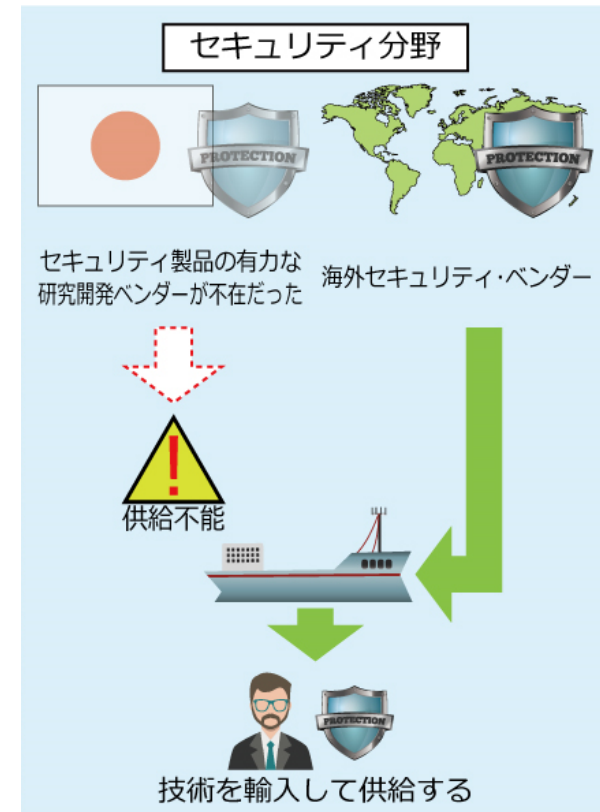
事業内容： 1. コンピュータセキュリティ研究、コンサルティング
2. ネットワークシステムの研究、コンサルティング、情報提供、教育
3. コンピュータソフトウェア及びコンピュータプログラムの企画、開発、販売、
リース、保守、管理、運営及びこれらに関する著作権、出版権、特許権、
実用新案権、商標権、意匠権等の財産権取得、譲渡、貸与及び管理
4. 上記事業に関連する一切の業務

2014年9月30日 東証マザーズ上場

設立の経緯



□ これまで日本は対策技術を海外からの輸入に頼っていた





社名とコーポレートマークに込めた思い

- 「FFRI」は、「**F**ourteen**f**orty **R**esearch **I**nstitute」の略称
- 「1440」は、スノーボード・ハーフパイプ競技におけるジャンプの回転数に由来
- 設立当時、4回転ジャンプできる競技者が存在せず、前人未到の領域への挑戦を志し、「1440（360°×4回転）」を社名に採用

Fourteenforty Research Institute



FFRI

コーポレートマークにも「1440」の文字とスノーボードの回転をイメージした矢印で、設立当初から変わらない「未踏の分野への挑戦」を表現



コーポレートマーク

世界トップレベルのセキュリティ・リサーチ・チームを作り、
コンピュータ社会の健全な運営に寄与する



業績説明

業績サマリー

- 売上高：主力製品のFFR yaraiの売上は前年同四半期比38.4%増、
個人向け製品による売上の上乗せにより増収
- 利益：人件費、販促費用等の増加があるものの、製品売上の増加により
赤字縮小

(単位：百万円)

区分	2016/3 1Q	2017/3 1Q	前期比 (%)
売上高	138	265	91.1
営業利益 (利益率：%)	△54 (-)	△10 (-)	-
経常利益 (利益率：%)	△54 (-)	△10 (-)	-
当期純利益 (利益率：%)	△41 (-)	△9 (-)	-

業績サマリー（売上の内訳）

（単位：百万円）

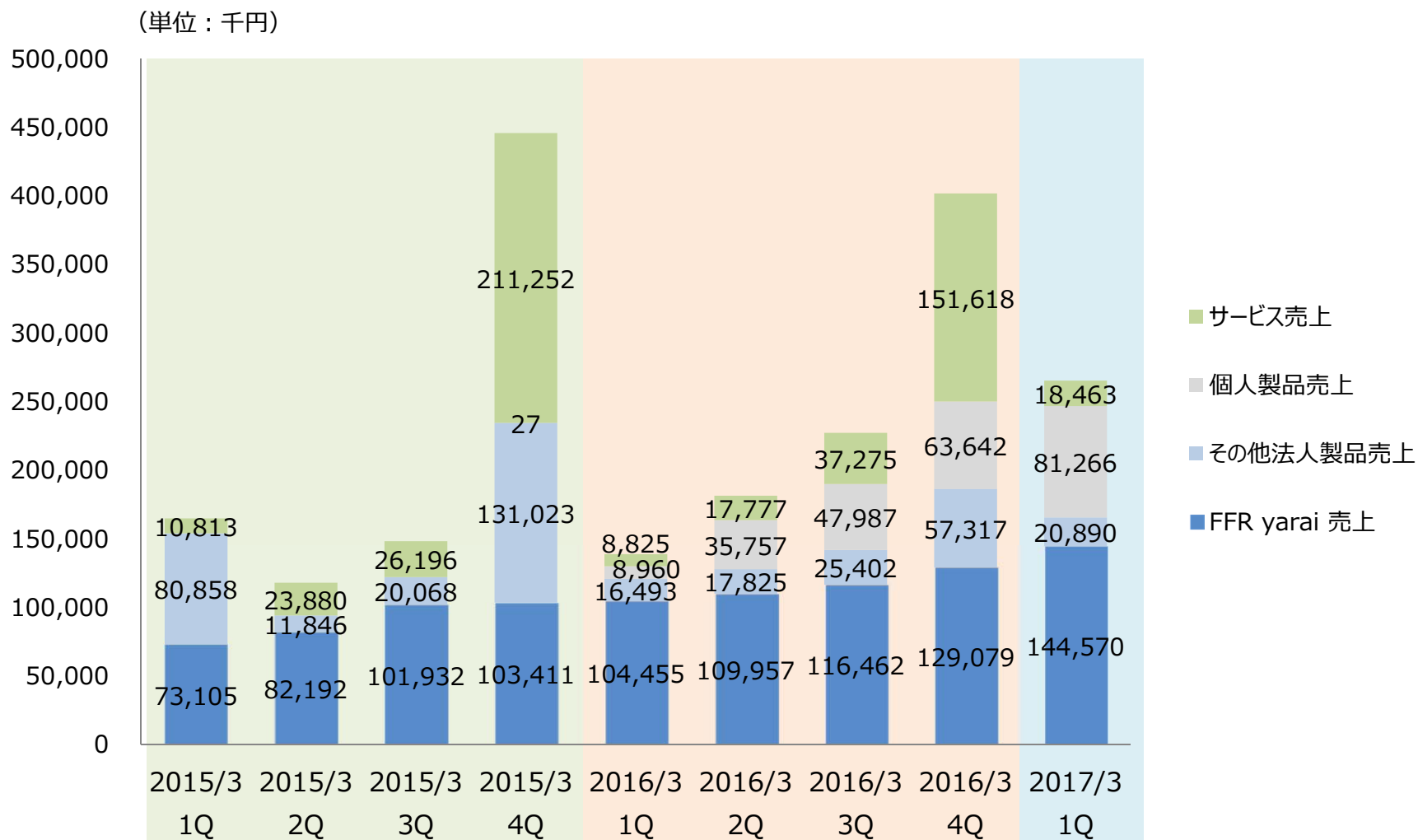
区分		2016/3 1Q	2017/3 1Q	前期比 (%)	
セキュリティ・ プロダクト	法人	継続売上	109	147	34.5
		新規売上	11	17	59.4
	個人	8	81	806.9	
	小計	129	246	89.9	
セキュリティ・サービス		8	18	109.2	
合計		138	265	91.1	

- 法人継続売上：前期までの積上げにより増加。
- 法人新規売上：主にFFR yaraiの売上が増加。
- 個人：主にAndroid端末向けのFFRI安心アプリチェッカーの売上が増加。
- セキュリティ・サービス：主にセキュリティ課題を解決するコンサルティングサービス等の提供完了。

（注）継続売上について

当社の主な製品は、1年間利用可能なサブスクリプション契約が中心となっています。当社では前期以前に販売した既存契約から発生する売上及び既存契約が契約更新されることで発生する売上を継続売上として管理しております。

区分別四半期会計期間毎の売上推移



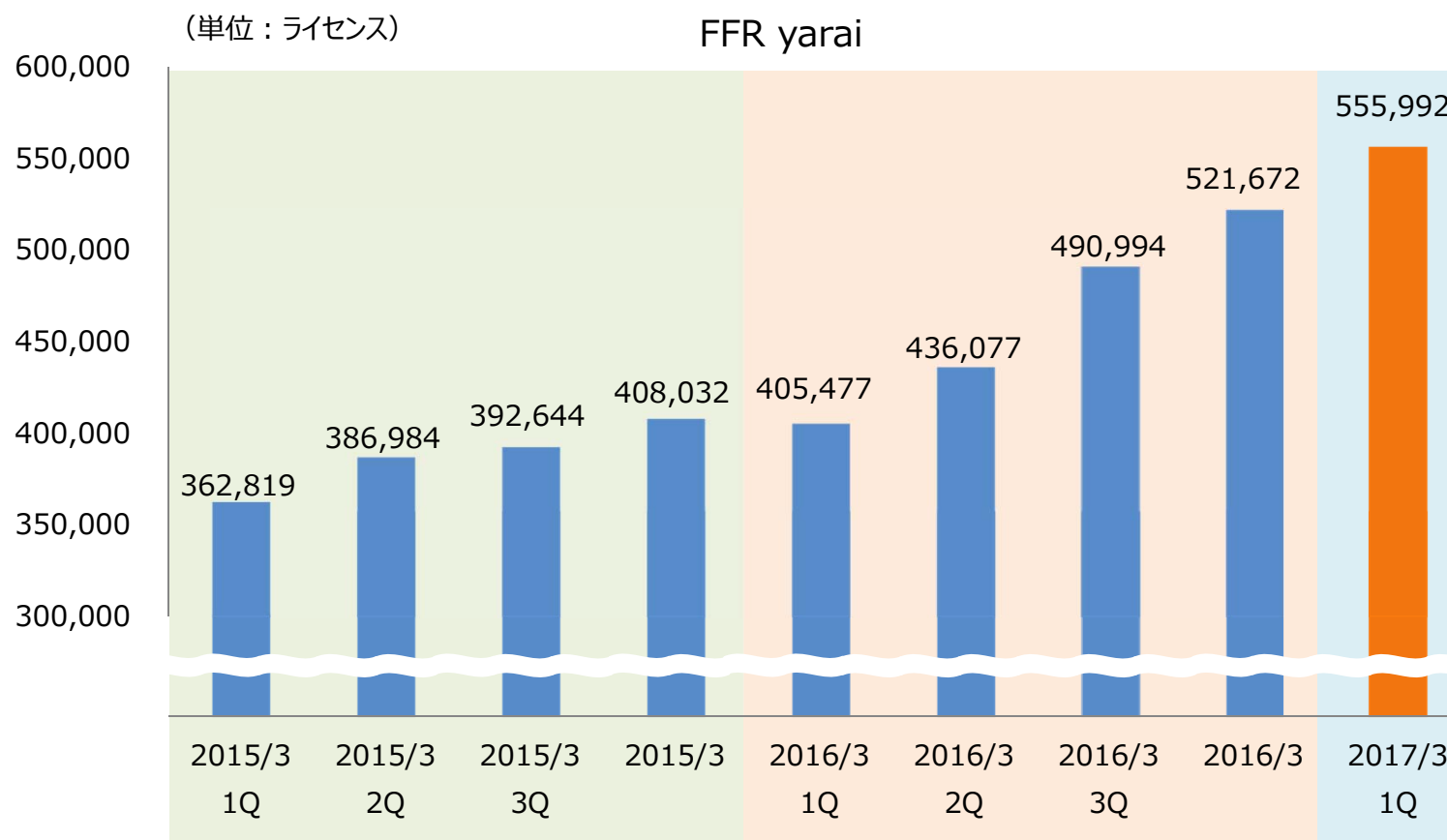
契約ライセンス数の推移 (FFR yarai)

回次	契約ライセンス数 (ライセンス)	売上単価(注1) (円)
2013/3	149,148	995
2014/3	315,837	713
2015/3	408,032	940
2016/3	521,672	1,016
2017/3 1Q	555,992	1,072

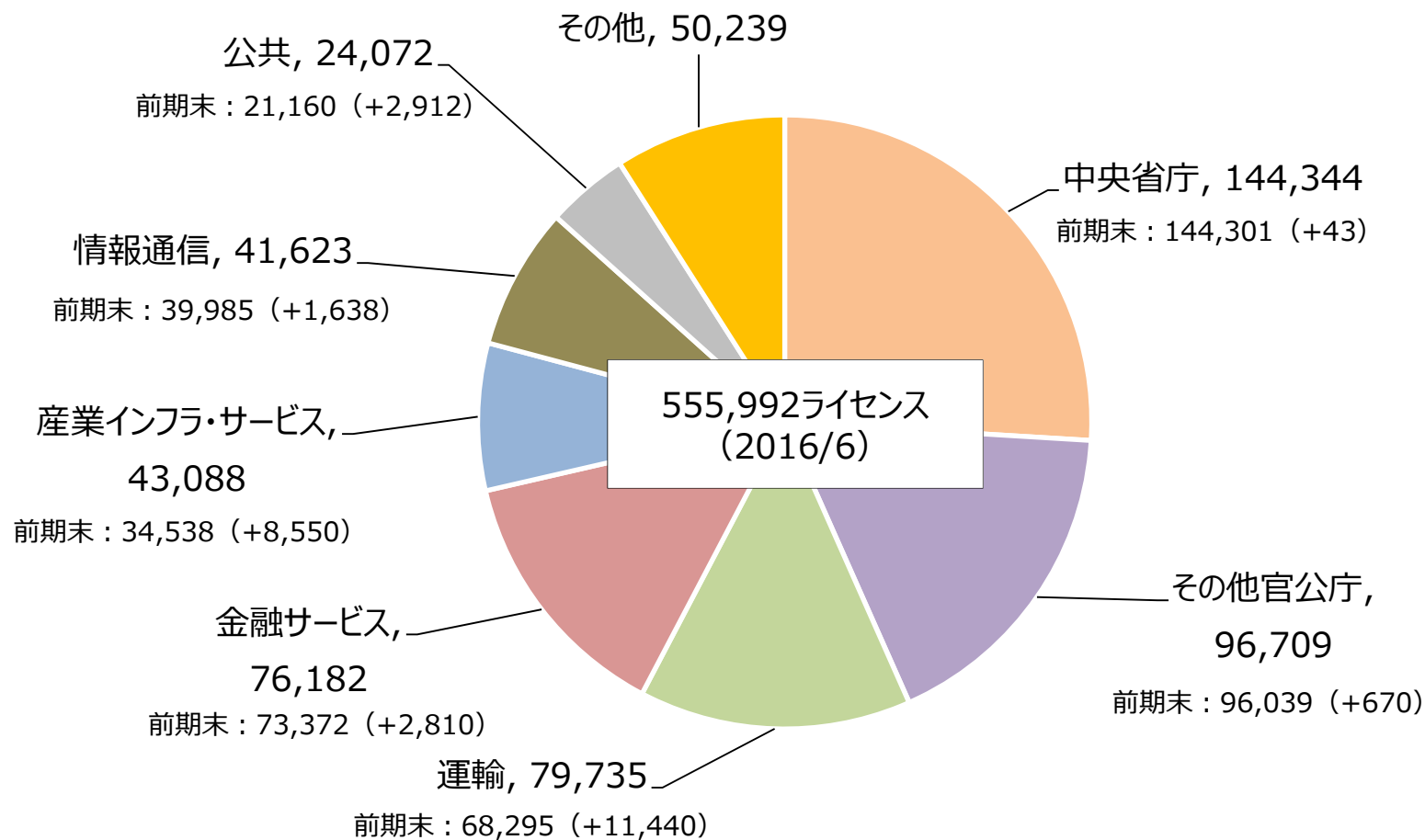
- (注) 1. 売上単価は、当社の1ライセンスあたりの売上高に当たる金額です。
2. ボリュームディスカウントの価格体系を採用していることから、製品単価は大口案件の発生状況に影響されます。

四半期毎の契約ライセンス数推移

□ 最近のサイバー脅威増大を背景にFFR yaraiは順調に増加



業種別契約ライセンス数



原価及び販管費の内訳

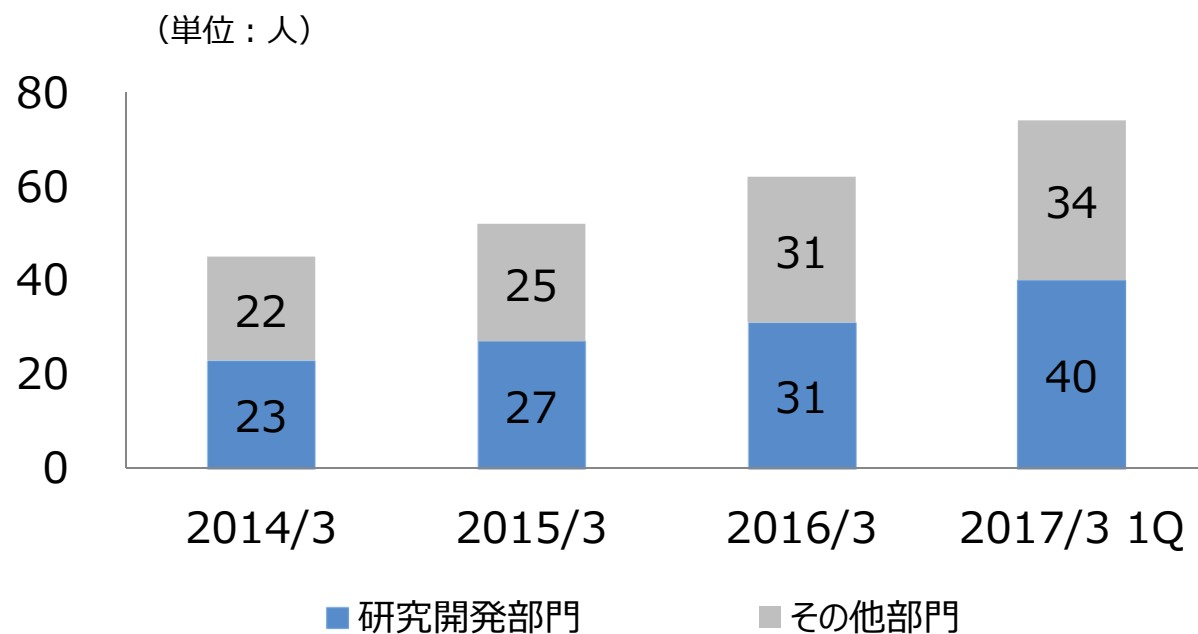
(単位：百万円)

費用の種類	2016/3 1Q	2017/3 1Q	前期比 (%)
労務費	52	53	2.9
経費	18	20	12.3
期首・期末棚卸及び 他勘定振替	△38	△36	△3.8
売上原価合計	32	37	16.2
人件費	66	79	19.6
広告宣伝費	8	4	△40.1
研究開発費	27	34	24.6
販売手数料	5	63	1012.4
その他	51	55	7.2
販管費合計	160	238	48.5

- 労務費・人件費：技術人員を中心とする人材採用により増加（前年同四半期比12名増）。
- 研究開発費：IoT、車載セキュリティをはじめとした研究を実施。
- 販売手数料：主に個人向け製品の販売に係る手数料。（個人向け売上に連動）

人員数の推移

- 研究開発部門で新卒を11名採用



業績サマリー（貸借対照表）

（単位：百万円）

区分	2016/3	2017/3 1Q	前期比 (%)
流動資産	951	1,155	21.5
現金及び預金	692	1,047	51.4
売掛金	168	43	△74.4
固定資産	128	126	△1.3
資産合計	1,079	1,282	18.8
流動負債	381	529	38.6
前受収益	320	462	44.5
固定負債	119	156	30.7
長期前受収益	108	145	33.8
負債合計	501	685	36.7
株主資本	578	596	3.2
利益剰余金	71	61	△13.6
純資産合計	578	596	3.2
負債純資産合計	1,079	1,282	18.8

- 現金及び預金：主に製品の新規受注に伴う代金受領、売掛金回収により増加。
- 前受収益、長期前受収益：製品の新規受注の増加に伴う代金受領により増加。

今後の取組み

次期の取組み

法人

法人向けFFR yaraiの拡販

官公庁、大手企業の標的型攻撃対策導入余地は大きく、積極的な提案活動を継続。相次ぐサイバー攻撃や社会のIoT化などの環境変化で国家安全保障の観点から政府・官公庁においても対策の動きが活発化しており、この動きにあわせた活動を行う。

法人

海外の販路開拓

北米現地企業との連携

個人

個人向け製品の販売チャネル拡充

研究

IoTセキュリティ分野、車載セキュリティ分野の研究開発

業績予想

(単位：百万円)

区分	2016/3 実績	2017/3 計画	前期比 (%)	2017/3 1Q実績
売上高	948	1,185	24.9	265
営業利益 (利益率：%)	△343 (-)	50 (4.2)	-	△10 (-)
経常利益 (利益率：%)	△343 (-)	50 (4.2)	-	△10 (-)
当期純利益 (利益率：%)	△341 (-)	34 (2.9)	-	△9 (-)

業績予想（売上の内訳）

（単位：百万円）

区分		2016/3 実績	2017/3 計画	前期比 (%)	2017/3 1Q実績	
セキュリティ・ プロダクト	法人	継続売上	388	558	43.6	147
		新規売上	188	216	15.3	17
	個人	156	233	49.5	81	
	小計	733	1,009	37.6	246	
セキュリティ・サービス		215	176	△18.3	18	
合計		948	1,185	24.9	265	

（注）継続売上について
 当社の主な製品は、1年間利用可能なサブスクリプション契約が中心となっています。当社では前期以前に販売した既存契約から発生する売上及び既存契約が契約更新されることで発生する売上を継続売上として管理しております。

売上の季節的変動について

- 売上の計上は、弊社の主なユーザーである企業や官公庁の年度末である12月から3月に集中する傾向があります。

(単位：百万円)

2017/3	1Q	2Q	3Q	通期(計画)
売上高	265	—	—	1,185
営業利益	△10	—	—	50

2016/3	1Q	2Q	3Q	通期
売上高	138	320	547	948
営業利益	△54	△418	△416	△343

2015/3	1Q	2Q	3Q	通期
売上高	164	282	430	876
営業利益	33	10	22	256

<本資料の取り扱いについて>

本資料に含まれる将来の見通しに関する記述等は、現時点における情報に基づき判断したものであり、マクロ経済動向及び市場環境や弊社に関連する業界動向、その他内部・外部要因等により変動する可能性があります。

従いまして、実際の業績が本資料に記載されている将来の見通しに関する記述等と異なるリスクや不確実性がありますことを、予めご了承ください。